

都市計画道路・駅・駅北整備構想

織部 光男（無所属）



㉑ 南北自由通路だけの必要性和予定利用者数は。

㉒ 南北市街地の均衡ある発展に寄与する必要な施設であり、市全体の魅力向上、人口減少の抑制につながることから、駅北構想の実現に最も重要な施設と考えている。予定利用者数については、駅利用者、駅周辺の施設を徒歩で利用する方々が想定される。

㉓ 都市計画審議会で承認されたら工事着手にかかるつもりか。

㉔ 都市計画審議会に諮るのは自由通路や駅前広場などの必要性、位置や規模を市の都市計画に定めるものであり、工事着手の可否を問うものではない。

㉕ 都市計画事務手続きは条例に沿って行われるようだが、橋上駅舎化の今後の法令に基づく流れは。

㉖ 南北自由通路整備事業の実施については、議会に説明し覚書を結んだ後、2月定例会にて工事協定の締結と必要な予算の議案を提出予定。

㉗ 議会基本条例九条の七項目について回答を求める。

㉘ 七項目それぞれについては既に一つずつ説明をし、一部について概略設計が出なければ説明ができないとの回答をしている。紙ベースでの回答は、この議事録をもってすれば良いとの意見もあった。そもそも議会から議会基本条例第九条に基づく説明は求められていない。

㉙ 総務建設委員会に対して厳しくこの要求をし、七項目そろって説明する、そろわないと判断できないとの答弁だった。間違いはないか。

㉚ 事業費が問題であったため、七項目の一つ、財源措置が大きいかかわることからそのように答弁した。



コミュニティバス等の改善 第二弾

渥美 嘉樹（みどり21）



今年2月定例会で行った、コミュニティバス等の一般質問を踏まえ、以下質問した。

㉑ コミュニティバス等への要望書テンプレートを作成し、自治会との連携を強化することが必要と考えるがその方針は。

㉒ 自治会からの要望の聞き取りや現状の確認が必要となるため、自治会の手引きへの掲載内容を検討していく。

㉓ スーパーなど主要目的地だけでもベンチを設置するべきと考えるが、その方針は。

㉔ ベンチは市と覚書を取り交わした業者がスポンサーを募集し、設置・管理している。スポンサーを増やすための協力やスーパー等と協議を行い、主要目的地へ新たにベンチが設置できるよう努めていく。

㉕ スーパーに一度も停まらない路線がある。免許返納者の生活の足として、全路線スーパーに一度は停まるべきと考えるが、その方針は。

㉖ 必要性を認識しており、次年度の運行改訂に向けて調整している。

㉗ 利用者一人ひとりのニーズに合わせて情報をまとめた「マイ時刻表」を出前講座で作成するなど、時刻表冊子の付録として載せることが必要と考えるが、その方針は。

㉘ 毎年度全戸配布している時刻表冊子へ、切り離して使用する「マイ時刻表」の掲載を検討していく。

他に「多文化共生」について質問しました。

「マイ時刻表」の例※虹の丘の場合

	行き	帰り	行き	帰り	行き	帰り
虹の丘 出発/到着	7:29	9:41	10:32	13:33	14:24	16:53
菊川駅	7:46	9:25	10:48	13:17	14:40	16:19
菊川市役所	7:48	9:23	10:50	13:15	14:42	16:17
スーパーラック前	7:53	9:18	10:55	13:10	14:47	16:12
菊川駅総合病院	8:03	9:08	11:05	13:00	14:57	16:02

- ・「自宅の最寄り停留所」と「主な行き先の停留所」のみ記載
- ・コミュニティバスの発着時刻がイメージしやすくなります！
- ・利便性向上と利用者増加が期待できます！